

I 調査結果の概要

1 酪農経営

酪農経営の1経営体当たり農業粗収益は3,865万円で、前年に比べて8.1%増加し、農業経営費は3,446万円で、12.2%増加した。この結果、農業所得は419万円となり、16.5%減少した。

2 肉用牛経営

肉用牛経営の1経営体当たり農業粗収益は繁殖牛が635万円で、前年に比べて6.6%増加し、肥育牛が4,272万円で2.5%減少し、農業経営費は繁殖牛が529万円、肥育牛が4,106万円で、それぞれ29.8%、6.6%増加した。この結果、農業所得は繁殖牛が106万円、肥育牛が166万円となり、それぞれ43.8%、68.7%減少した。

3 養豚経営

養豚経営の1経営体当たり農業粗収益は5,946万円で、前年に比べて18.7%増加し、農業経営費は5,191万円で、24.7%増加した。この結果、農業所得は755万円となり、11.0%減少した。

4 採卵養鶏経営

採卵養鶏経営の1経営体当たり農業粗収益は4,348万円で、前年に比べて18.0%増加し、農業経営費は3,973万円で、18.6%増加した。この結果、農業所得は375万円となり、12.2%増加した。

5 ブロイラー養鶏経営

ブロイラー養鶏経営の1経営体当たり農業粗収益は9,876万円で、前年に比べて14.0%増加し、農業経営費は9,291万円で、17.3%増加した。この結果、農業所得は585万円となり、20.9%減少した。

表 畜産経営の農業経営収支（全国・1経営体当たり）

区 分		酪 農		肉 用 牛				養 豚		採 卵 養 鶏		ブ ロ イ ラ ー 養 鶏	
				繁 殖 牛		肥 育 牛							
		平 成 20 年	対前年 増減率	平 成 20 年	対前年 増減率	平 成 20 年	対前年 増減率	平 成 20 年	対前年 増減率	平 成 20 年	対前年 増減率	平 成 20 年	対前年 増減率
農 業 粗 収 益		千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
農 業 粗 収 益		38 650	8.1	6 353	6.6	42 719	△ 2.5	59 457	18.7	43 479	18.0	98 763	14.0
農 業 経 営 費		34 456	12.2	5 293	29.8	41 060	6.6	51 909	24.7	39 728	18.6	92 911	17.3
う ち 飼 料		15 715	13.3	1 336	28.8	17 215	26.1	35 166	27.6	27 505	23.5	64 380	21.8
農 業 所 得		4 194	△16.5	1 060	△43.8	1 659	△68.7	7 548	△11.0	3 751	12.2	5 852	△20.9
経営概況	農 業 経 営 関 与 者（人）	2.60	△ 0.4	2.17	△ 0.5	2.34	0.9	2.50	3.7	2.38	△ 5.6	2.25	5.1
	飼 養 頭 羽 数（頭、羽）	40.3	3.3	11.8	7.3	97.0	4.3	825.0	4.7	13 005	6.2	…	…
	販 売 数 量（kg、頭）	338 148	4.2	9	12.5	67	4.7	1 444	9.0	212 796	3.8	180 494	3.6
	自 営 農 業 労 働 時 間（時間）	5 990	2.1	2 721	7.0	3 625	1.6	5 143	1.7	6 466	9.0	4 948	9.1

- 注：1 集計経営体数は酪農359経営体、繁殖牛113経営体、肥育牛104経営体、養豚98経営体、採卵養鶏50経営体、ブロイラー養鶏47経営体である。
- 2 飼養頭羽数は酪農は搾乳牛、繁殖牛は繁殖めす牛、肥育牛は肥育牛、養豚は肥育豚、採卵養鶏は採卵鶏の月平均飼養頭羽数である。また、ブロイラー養鶏は把握していない。
- 3 販売数量は酪農は生乳生産量、肉用牛は肥育牛販売頭数、養豚は肉豚販売頭数、採卵養鶏は鶏卵生産量、ブロイラー養鶏はブロイラー販売羽数である。